令和３年度　生駒市福祉センター指定管理事業実施報告書

（１）指定管理事業

障がい者や高齢者と健常者のふれあい・心の通い合う交流の場として、また、ボランティアの活動拠点として、円滑な管理運営に努めた。

また、各種教室、スポーツレクリエーション等を通して、障がい者の自立、生活意欲の向上及び生きがいづくりに努めた。

生駒市独自の感染拡大緊急警報の間は、各種教室などの事業開催を見送り、警報解除後に再開したが、利用制限の継続や事業内容の変更、中止等の判断をせざるを得ないものもあった。

利用状況（各月）　　（単位：人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
福祉団体	55	0	70	238	101	170	204	228	258	129	142	240	1,835
ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	142	0	68	314	220	309	357	294	285	208	16	217	2,430
各種教室	5	0	100	285	279	306	325	291	275	239	261	8	2,374
市 関 係	25	25	15	47	92	52	41	25	111	79	46	29	587
手話関係	4	0	0	6	10	17	6	17	0	2	8	12	82
行事・地域交流サロン	65	15	34	159	89	144	129	139	93	134	162	274	1,437
合　　計	296	40	287	1,049	791	998	1,062	994	1,022	791	635	780	8,745

利用状況（比較）　　（単位：人）

利用区分	令和２年度	令和３年度
福祉団体	1,811	1,835
ボランティア	2,215	2,430
各種教室	1,797	2,374
市関係	386	587
手話関係	121	82
行　　事	1,138	1,201
地域交流サロン	152	236
合　　計	7,620	8,745

ア　各種教室

生駒市独自の感染拡大緊急警報が発令され、開催時期が６月にずれ込んだ。今年度も引き続き三密を避ける目的で一部教室では二班制で実施したほか、カラオケや料理等調理を伴う各教室等については中止としたが、講義内容を DVD に収録して２ヶ月ごとに参加者に配布し自宅にて取り組んでいただいた。

開催状況（※開講時期は各教室による）

教　室　名	令和２年度		令和３年度	
	開講回数(回)	参加人数(人)	開講回数(回)	参加人数(人)
やきもの教室Ａ	11	108	15	155
やきもの教室Ｂ	11	85	14	150
水彩画教室	12	129	15	107
さをり織り教室	11	75	15	110
料理教室	中止	-	中止	―
中国気功教室	12	173	15	194
体操教室	10	86	15	107
カラオケ教室Ａ	中止	-	中止	―
カラオケ教室Ｂ	中止	-	中止	―
編み物教室	12	104	17	128
絵てがみ教室	12	98	17	134
手作りパン教室	中止	-	中止	―
園芸教室	12	170	16	231
健康ヨガ教室	12	166	17	241
健康太極拳教室	12	159	16	245
フラダンス教室	12	169	17	220
パッチワーク教室	10	99	16	140
合　　計	149	1,621	205	2,162

短期教室開催状況

短期教室名	令和２年度		令和３年度	
	開講回数(回)	参加人数(人)	開講回数(回)	参加人数(人)
ビーズ教室	6	60	6	41
社交ダンス教室			中止	-
みんなでﾜｲﾜｲ料理教室	中止	-	中止	-
お菓子教室	中止	-	中止	-
男性料理教室	中止	-	中止	-
アロマキャンドル教室	1	11	1	8
しめ縄アレンジメント教室	-	-	1	7
ストレッチ教室	7	93	11	151
合　　計	14	164	19	207

イ　福祉センター祭

各種教室で学んだ成果を展示・発表する場として福祉センター祭を実施しているが、昨年度に続きフレンドルームでの発表会及び模擬店を見合わせ、開催期間を 3 日間とし

て、作品展示及び事前収録動画上映での発表にて実施した。
開催日　　　3月10日　～　3月12日
来場者数　　224人

ウ　各種行事

障がい者(児)とその家族、高齢者（60歳以上）を対象に、各種行事を実施しているが、秋の日帰りバスツアーとレクリエーション・ゲーム会は中止した。

ボッチャ体験会　　　　11月24日実施　参加者22人
ゴールボール体験会　　10月20日実施　参加者18人
モルック体験会　　　　　2月2日実施　参加者23人

エ　ボランティア講習会

登録ボランティアを対象に、障がい者及び高齢者への理解を深めるための講習を実施した。
実施日　9月22日
場　所　生駒市福祉センター
内　容　認知症サポーター養成講座
講　師　社協包括　認知症推進員
参加者　23人

実施日　2月12日
場　所　生駒市福祉センター
内　容　日本サポートドッグ協会の活動について
介助犬・聴導犬の訓練を実演
介助犬と生活して
講　師　日本サポートドッグ協会生駒支部　山本事務局長　守屋氏（当事者）
参加者　13人

オ　意思疎通支援事業

（ア）　手話通訳者等設置事業

専任の手話通訳者を設置し、手話通訳者派遣のコーディネートを行うとともに、聴覚障がい者等の日常生活における様々な相談に応じた。

（イ）　手話通訳者派遣事業

聴覚障がい者等の社会参加におけるコミュニケーションを円滑に行うため、手話通訳者を派遣した。

区　分	令和２年度	令和３年度
派遣件数	222件	204件
派遣人数	245人	249人

（ウ）　要約筆記者派遣事業

聴覚障がい者等の社会参加におけるコミュニケーションを円滑に行うため、要約筆

記者を派遣した。

区　分	令和２年度	令和３年度
派遣件数	29 件	48 件
派遣人数	73 人	103 人

カ　社会参加支援事業

（ア）　点字・声の広報の発行

視覚障がい者の社会参加・自立の一助として、「点字広報いこま　いこまち」及び「声の広報いこま　いこまち」を発行した。

区　分	令和２年度		令和３年度	
	回数(回)	利用人数(人)	回数(回)	利用人数(人)
点字広報	12	36	12	36
声の広報	12	186	12	186

（イ）　各種講座

手話奉仕員養成講座（入門編）の開催を見送ったが、聴覚障がい者や視覚障がい者の社会参加におけるコミュニケーションを助ける技術を学ぶ講座を開催した。

講　座　名	令和２年度		令和３年度	
	開講回数(回)	参加人数(人)	開講回数(回)	参加人数(人)
手話奉仕員養成講座	20	344	24	327
聞こえのサポーター講座	7	78	7	47
点訳講習会	-	-	9	59
音訳講習会	6	79	6	75
合　　計	33	501	46	508

（２）自主事業

（ア）　点字図書の貸出し

視覚障がい者等に情報を提供するため、芥川賞・直木賞受賞作品の点字図書を貸し出した。

区　分	令和２年度	令和３年度
利用件数	12 件	5 件
貸出数	44 冊	18 冊

（イ）　手話奉仕員スキルアップ研修

実施回数　5 回
参 加 者　45 人

（ウ）　聴覚障がい者サロン（ふく mimi サロン）の運営支援

市内の聴覚障がい者の社会参加と仲間づくりの輪を広げ、生きいきと安心して暮らせることを目的に開催し、社会参加の機会の提供に努めた。

実施回数　　計 11 回
場　　所　　生駒市福祉センター
内　　容　　ボランティアのサポートを受け、ＤＶＤ鑑賞、市のどこでも講座、山麓公園ふれあいセンターやふろーらむの散策、ゲーム大会などを行った。
参 加 者　　116 人（延べ）

（３）苦情等受付状況

苦情受付件数　　0 件

●権利擁護支援センター事業

（１）権利擁護支援システムの構築

判断能力が十分でない人が成年後見制度等の社会資源を活用しながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域社会の実現を目指し、関係機関、団体、専門職等の関係者が地域のネットワークにより支援していくために総合的な窓口を開設し、各種事業を実施した。

ア　権利擁護支援センターの運営

知的障がい、精神障がい、認知症により判断能力が十分でない者等に対し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを目的に、権利侵害及び権利行使に関する相談から支援まで総合的に行った。

生駒市権利擁護支援センター相談実績

専門相談員（社会福祉士）を配置し、必要な相談支援を行った。

月別実績　（単位：件）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
電話相談（メール・ファクス含む）	85	69	78	51	89	94	90	73	94	72	72	106	973
面談	7	14	4	8	9	2	3	12	12	9	4	6	90
訪問	11	10	10	16	27	19	15	10	17	15	11	19	180
合　計	103	93	92	75	125	115	108	95	123	96	87	131	1,243

年度比較　（単位：件）

区　分	令和２年度	令和３年度
電話相談（メール、ファクス含む）	285	973
面談	49	90
訪問	80	180
合　計	414	1243

イ　法人後見事業の実施

適切な成年後見人等がいない場合に生駒市社会福祉協議会が成年後見人等に就任し必要な支援を行った。

受任件数　１件（補助類型）

ウ　専門相談窓口の設置

（ア）成年後見制度無料相談会

リーガルサポート奈良支部会員の司法書士と権利擁護支援センターの職員（社会福祉士）による成年後見制度に関する相談会（毎月第３木曜日、予約制）を行った。

（単位:件）

区　分	令和２年度	令和３年度
相談件数	24	22

（イ）高齢者及び障がい者のための無料法律相談

弁護士による、高齢者及び障がい者のための無料法律相談（毎月第２・４木曜日、予約制）を行った。

（単位:件）

区　分	令和２年度	令和３年度
相談件数	31	19

（ウ）福祉関係機関向け専門相談

権利擁護支援センターの職員が相談を受け、弁護士への相談を行った。

（単位:件）

区　分	令和２年度	令和３年度
相談件数	13	4

エ　実務者連絡会の開催

実 施 日　　9 月 29 日
場　　所　　生駒市福祉センター
内　　容　　講座「意思決定支援について」
講　　師　　社会福祉法人フォレスト倶楽部理事長　鶴　幸一郎氏
参 加 者　　12 人

オ　権利擁護支援セミナーの開催

実 施 日　　2 月 12 日
場　　所　　コミュニティセンター
内　　容　　「人生１００年時代をあなたらしく！
　　　　　　～老後を安心して暮らすために～」
講　　師　　「意思決定支援～認知症のあるかたの意思を尊重する支援～」
　　　　　　認知症の人と家族の会　大和　和子　氏
　　　　　　「今から考える任意後見制度」弁護士　板野　陽一　氏

参 加 者　　27人

カ　権利擁護支援サポーター養成講座の開催

実 施 日　1月12日（1日目）
内　　容　「成年後見制度の基本的理念と概要」・「成年後見人の具体的活動」
講師　弁護士　板野　陽一　氏
「知的、精神障がい者への理解と支援について」
講師　生活支援センターコスモールいこま 所長　田中　善子 氏
参 加 者　13人

実 施 日　1月26日（2日目）
内　　容　「日常生活自立支援事業について」・「生活支援員の役割」
講師　奈良県社会福祉協議会　岡本　和代　氏
「認知症高齢者への理解と支援について」
講師　社協包括 認知症推進員
参 加 者　10人

（２）福祉サービス利用援助（地域福祉権利擁護）事業

判断能力の十分でない高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応ずるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助事業を推進した。

担当職員相談援助件数（月別）　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	13	10	13	13	11	15	14	27	20	11	34	67	248

生活支援員活動状況（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動件数（件）	58	45	48	42	34	36	41	39	41	34	40	38	496
活動時間（時間）	43	34	38	37	29.5	30.5	31.5	34.5	36.5	29	33.5	31.5	408.5

年度比較

区　分	令和２年度	令和３年度
相談援助件数	155件 （内新規相談　14件）	248件 （内新規相談　13件）
契約者数	43人 （内新規契約者　6人）	35人 （内新規契約者　3人）
生活支援員活動件数	521件	496件
生活支援員活動時間	421時間00分	408時間30分

（３）苦情等受付状況

苦情受付件数　　　0件